

日本労働同盟第四回中央委員会

國社黨赤松一派ノ日本主義問題ニ端ヲ發シ黨及支持團體ニ於テハイ  
ツム問題ヲ中心トシテ動搖ヲ來シツ、アルガ日本労働同盟ニアリテ  
ハ之ガ態度決定ノ爲メ七月十日奈良縣生駒郡生駒町求旅館ニ於テ中  
央委員会ヲ開催、狀況左記ノ如シ

記

一、日時 昭和八年七月十日午后四時半—十一時

二、場所 奈良縣生駒郡生駒戎旅館

三、出席者

- 東京 白鳥 廣近 關根喜四郎 今村 等
- 大阪 山本富實 野口 香松
- 大矢 省三 安 善 盛 熊本 與市
- 本多 滋二 山本 龍助
- 兵庫 藤岡 文六 高井信太郎

滋賀 矢尾喜三郎

九州 森 登 守 光吉 悦心

傍聴者

大阪 赤松五百磨

滋賀 龜 井 吉 田

四、議長 今村 等

五、中央政界狀況報告 今村、白鳥

東京方面ニ於テハ昨今政變近キニ在リトノ風説ガ流布サレテ居ル  
ソレハ九月ノ豫算編成期ニ於テ現内閣ハ全ク行詰ルモノトシテ次  
ノ様ナ動キガアル

一、政友會久原房之助ヲ中心トシテ一國一黨主義ノ政黨ヲ組織スベ  
ク政友、民政兩黨ノ大合同ヲ計畫シツ、アル模様デアル

二、九月頃ニハ軍部ヲ中心トシテ東京、大阪、名古屋ニ於テクーデ  
ターヲ決行シ其場合久通官殿下ヲ奉戴シ組織サレル模様デアル